

2011年2月9日  
株式会社エイチアイ  
(コード 3846 JASDAQ)

## エイチアイ開発の新感覚アクションゲーム「カタムクシオン」を韓国 SK テレコムに提供 SK テレコムのアプリケーション・ストア「T Store」にて配信開始！

株式会社エイチアイ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長兼 CEO：川端一生、以下、エイチアイ）は、韓国・中国への 3D コンテンツ展開に向けた共同協約を結ぶ Omnitel, Inc.（本社：韓国ソウル、代表：キムキョンソン（Kim Kyung Sun）、以下、オムニテル）と共同で、**エイチアイ開発の新感覚アクションゲーム「カタムクシオン」**を韓国最大の携帯電話事業者である **SK Telecom Co., Ltd.**（以下、SK テレコム）に提供し、**SK テレコムのアプリケーション・ストア「T Store」**にて、“**GALAXY S**”端末向けアプリケーションとして**2011年1月27日から無料で配信開始**されたことを発表いたします。



カタムクシオンは、エイチアイのゲームパブリッシングブランド“HI Games & Publishing”（HIGP）が 2009 年に開発した、ゲーム機本体を傾けて遊ぶ新感覚のアクションゲームです。

今回のSKテレコムへの提供に向け、携帯ゲーム機向けだった本作をGALAXY S端末向けアプリケーションとしてAndroid™プラットフォームに移植を行いました。Androidプラットフォーム上での開発には、エイチアイの3D描画エンジン“マスコットカプセル イラプション（MascotCapsule® eruption）”を利用し、通常のモバイル向け 3Dコンテンツ開発と同様の作業でAndroid版カタムクシオンを効率的に開発することができました。

なお、今回採用された Android 版カタムクシオンでは、GALAXY S 端末内蔵のモーションセンサーを利用することにより、本作に欠かせないスムーズで直感的な操作性を実現しています。

SKテレコムから配信されたカタムクシオンは、携帯ゲーム機向けのカタムクシオンを構成していた4つのテーマの中から「**モノケ探知機**」と「**レーシングダイノ**」の2つのテーマを、それぞれ1つのアプリケーションとして提供しています。

各アプリケーションの詳細は以下の通りです。

### ●「カタムクシヨ ン モノケ探知機」

360 度の方向から現れるモノケ(幽霊)を端末の方向を変えながら視界にとらえ、退治していくシューティングゲームです。

端末内蔵のカメラで撮影した現実の画像とゲームの情報が重なって表示され、まるでリアルな世界にモノケが現れているような AR(拡張現実)による新感覚を体験いただけます。

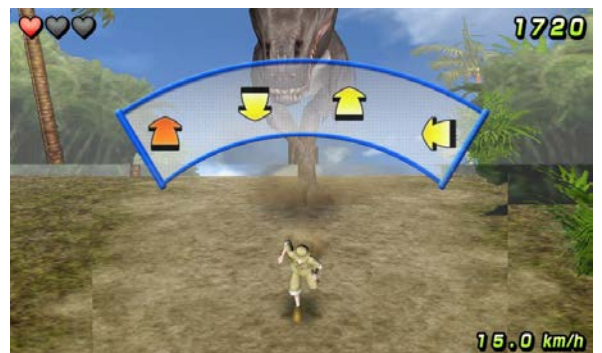
すべてのモノケをどれだけ早く倒せるかのタイムを競ったり、制限時間内で何体のモノケを倒せるか数を競うゲームモードが 3 種類用意されています。



### ●「カタムクシヨ ン レーシングダイノ」

画面上に表示される上下左右の矢印の指示通りにタイミングよく端末を傾けることで、ゲーム内で展開される物語をハッピーエンドに導く、ハイテンポ・タイミングゲームです。

恐竜に追いつかれないようタイミングの良い操作を求められるゲームや、予め指示された矢印の方向を記憶して操作する記憶力を競うゲームモードなど 3 種類が用意されています。



HIGP は、ワールドワイドに拡大する Android 市場に向けて、本アプリケーションをはじめとする、さまざまな魅力あるゲームコンテンツを積極的に展開してまいります。

\*MascotCapsule は、エイチアイの日本における登録商標です。

\*その他の会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。

### 【HI Games & Publishing について】

2008 年 12 月に立ち上げた、株式会社エイチアイが運営するゲーム事業のブランドネームです。10 年を超えるゲーム開発の経験をベースに「新しい価値観を持った遊びの創造」というテーマを掲げ、さまざまなあそびをクリエイトし、世界中のユーザーにゲームコンテンツを発信してまいります。

詳細については、公式ホームページ(<http://www.higp.jp/>)をご覧ください。